北臨技 NEWS

一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会
北臨技 NEWS No.407 2026.4.25
TEL:011-786-7071/FAX:011-786-7073
http://www.hokuringi.or.jp

■ タスク・シフト/シェア活動の５年 ■

法改正により臨床検査技師の業務に 10 の行為が追加され、タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を開催してまいりました。コロナ禍の影響でスタートが遅れましたが、コンスタントに講習会を開催することができましたのも、安部先生をはじめとする講師の方々、磯辺 WG 委員長をはじめとする実務委員の方々のご協力なくしては成しえなかったと申し上げても過言ではございません。改めて感謝を申し上げます。

さて、5 年経った現在、北海道の修了率は、養成校での履修済みを含めても 50%にも届いておらず、全国的に見ても低い水準です。今、必要ではないと考えていても、必要とされる時は突然やってきます。ぜひ臨床検査技師という資格を最新のものにしてください。

今年度の診療報酬改定で「看護・多職種協働加算」が新設されました。少子高齢化や地域偏在の進行により、医療現場は慢性的な人手不足に直面し、従来の職種の枠組みを越えた役割分担の見直しが不可欠となりました。そのような中で、今回の加算新設は病棟での臨床検査技師としての存在意義が認められた結果ではないでしょうか。技師会として我々の専門性を活かし、より主体的に医療に関わるための「病棟検査技師」の取り組みを進めてきたことは、大きな意義があったと感じております。

タスク・シフト/シェアや病棟業務などが法改正等により認められたことは、必ずその効果が検証されます。生理機能検査における業務拡大や、検体検査の迅速化に資する運用改善、多職種との連携強化、その他にも柔軟な発想で役割を拡げることができると思います。ぜひ、一歩踏み出してください。

タスク・シフト/シェアは単なる業務移管ではなく、医療の質と安全を守るための進化と考えます。この歩みを止めることなく、次の 5 年へとつなげていきたいと考えております。

（北臨技　会長　早坂 光司）

◇ 第98回北海道医学検査学会 in 空知 のご案内 ◇

現在、第 98 回北海道医学検査学会『変革と創造 Transformation and Creation～可能性への道』の開催に向け、空知技師会会員一同、力を合わせて準備を進めております。

本学会では、参加者の皆様にとって円滑で有意義な交流の場となる様、プログラム構成や会場設営、進行の調整を重ねております。特に、最新の検査技術や知見を気軽に学んでいただけるよう、新たな試みとして、ワークショップを一会場に集約した『ポシビリティーセミナー』を開催いたします。本セミナーは、「ここに来れば色々な情報が得られる」と感じていただける、新しい学びの場となることを目指しております。

また、参加者同士の交流をより深めていただけるよう、学会会場をそのまま情報交換会場とし、移動の負担なく、交流を楽しんでいただけるようにしました。空知技師会らしく、参加される皆様はもちろん、私たち主催者も一緒に楽しみながら、当日はスムーズな運営に努めてまいります。

多くの会員の皆様にお会いできることを、心より楽しみにしております。

（第 98 回 北海道医学検査学会 学会長 大西 啓之）

演題登録始まります

演題･抄録登録 開始日:令和 8 年 5 月 1 日
演題登録 締切日:令和 8 年 5 月 31 日
抄録登録 締切日:令和 8 年 6 月 30 日

■ 地区連携会議 ■

終了報告

令和 8 年 2 月 25 日（水）、北海道医療大学 札幌サテライトキャンパスにて札幌地区との連携会議を開催しました。本会議は組織充実の一環として北臨技と各地区の「顔の見える関係」を深め、双方向の連携を強化する場として設けております。

当日は短時間の開催ながら、早坂会長より日臨技の次期役員改選や学術組織の改変、診療報酬改定に向けた連盟活動の重要性が報告されました。札幌地区からは、市民啓発イベント「ミニさっぽろ」や各種セミナーの実施状況 、次年度の札臨技 70 周年記念学会の計画等が共有されました。

北臨技からは、5 年計画の最終年度を迎えたタスク・シフト/シェア事業の進捗、令和 8 年度診療報酬改定における多職種協働加算の新設評価、更に日臨技関連として会員証や医学検査のデジタル化への移行などについて周知を依頼しました。

今後も北臨技と地区が各々の役割を果たしながら、密に情報を共有し一体となって職能の価値向上と組織基盤の強化に努めてまいります。

最後になりますが、業務終了後の遅い時間にもかかわらず、本会議にご出席頂いた札幌地区役員の皆様に厚く御礼申し上げます。

（北臨技　副会長　下津 達也）

■ 令和８年度第１回理事会報告 ■

終了報告

令和 8 年 4 月 16 日（木）、令和 8 年度第 1 回理事会を開催いたしました。

理事会の冒頭、今年度新任の部門長より自己紹介いただき会を進めました。

理事会では、日臨技関連の報告、各種事業報告、第 98 回北海道医学検査学会準備状況報告、技師連盟関連報告が行われました。議案審議では表彰事業、精度管理調査企画・予算申請、令和 7 年度事業経過報告・一般会計・会立検査所特別会計決算報告、監査報告について検討されました。日臨技関連では「災害時支援協力者登録システム」の登録開始が報告されました。北海道からも多く登録いただけるようお願いいたします。

精度保障事業においては、今年度も各施設の外部精度管理として機能できるよう準備していきます。会計決算では、昨今の物価高等の影響も危惧されましたが、黒字決算でした。

事業経過報告・決算報告の詳細につきましては、北臨技会誌 47 号に定時総会議案書として掲載しますのでご覧ください。

新年度の事業についても会員皆様のお役に立てるよう進めてまいりますので、多くの会員の皆様にご参加いただけますようお願いいたします。

（北臨技　会長　早坂 光司）